

円偏波平面アンテナ

【技術分野】

電気・電子、情報・通信

【特許番号/公開番号】

特許第 3825006 号

【利用分野・適用製品】

アンテナ

【ライセンス情報】

実施許諾 【可】 権利譲渡 【否】

【事業化情報】

実施実績 【無】 許諾実績 【無】

【目的】

特性の低下を極力抑えながら小型化が可能な円偏波平面アンテナを提供する。特に、軸比特性を改善して広帯域化を可能にする円偏波平面アンテナを提供する。

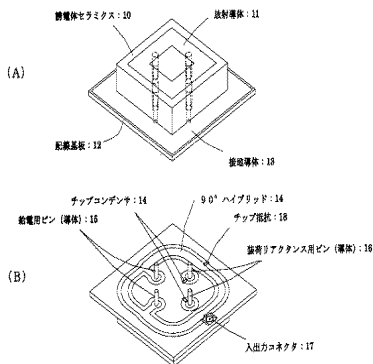
【技術概要】

導体パターンが形成された配線基板に放射電極が形成された誘電体セラミクスが搭載されてなる円偏波平面アンテナにおいて、放射導体は環状の導体パターンからなり、配線基板の表面には接地導体が、裏面には 90° ハイブリッドが形成されており、90° ハイブリッドの全周を4等分した点の隣接する2点に接続された導体と放射電極とが容量的に結合されて給電され、90° ハイブリッドの残りの2点に近接する導体と放射電極とが容量的に結合されるとともにそれらの導体が接地された導体パターンに接続されることに特長を有するものである。なお、90° ハイブリッドは位相調整器として作用するもので、他の位相調整器（回路）を利用してよい。さらに、放射導体の形状は円環状としてもよい。

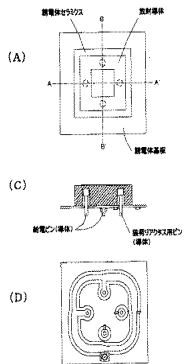
【効果】

特性の劣化を極力抑えながら小型化が可能な円偏波平面アンテナが得られる。特に、軸比特性が改善されて、比較的広い帯域を必要とする無線LANなどの機器に適した円偏波平面アンテナが得られる。

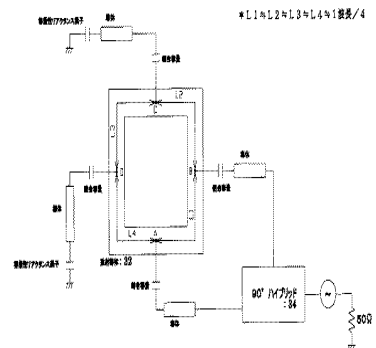
【特記事項・図面・その他】



(A) 表面側
(B) 裏面側斜視図



(A) 平面図
(B) 側面断面図
(C) 正面断面図
(D) 底面図



概念の説明図